



新年にあたって

布佐南地区まちづくり協議会 会長 佐藤 謙

明けましておめでとございます。

新春にあたり皆様の安寧を心から祈念申し上げます。

布佐南近隣センターも、昨年はイベントに多くの方々のご参加があり盛況に活動しています。人と人とのふれあい、親しい人でなくとも同じ舞台、場所に集うことは大事なことで感じます。当センターは誰でもいつでも利用できる皆さんの施設です。

まちづくり協議会はそのためのお手伝いをする組織です。特に、利用の皆さんが安全で、安心して活動できるように日々点検し、また思わぬ緊急事態に備えるための訓練などに取り組んでいます。

皆さんのご来館と協議会に対するご提案を心よりお待ちしております。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



お知らせ

◎当近隣センターの「管理人」を募集します。

記

- 募集人員 若干名
- 応募方法 自筆履歴書を当近隣センター窓口に提出下さい。
- 締切日 2024年2月10日(土)
- 面接日 応募者に改めて連絡します。
- 問合せ先 布佐南近隣センター  
TEL: 7189-3740
- 時給 1,026円
- 勤務日数 1か月に6~10日程度  
(土・日・祝日にも勤務できる方)
- 勤務時間 8時30分~21時15分  
(交替制)
- 勤務内容 ①施設利用の受付業務  
②センターの管理全般
- その他 ①通勤費の支給はありません。  
②労災保険に加入します。  
③パソコンの基本操作が出来る方。

布佐探訪(七十六) 布佐の紺屋

明治四二年末の高額納税者記録に、深かつたと。その要因を探ってみるに、は、布佐町から紺屋二軒、清水富之助家と渡辺米吉家が見られます。

夫々の納税額は、五十五円と卅三元。当時の所得税法は三百円を超える所得額の一・五%を納税する決まりに なっていましたので、両家の年間所得は 夫々三千九百六十七円と二千五百円 となり。同年の湖北村古戸にも 紺屋、染谷太市家があつて、その納税 額四十円、所得額二千九百六十七円。 往時の染谷家のアルバムには、十一人の 職人が写っています。布佐の両家の事 業規模から類推すると夫々十五人及 び九人程の職人が従事していました。 また、富之助・米吉両氏は、国会議員 選挙権が与えられた名誉町民でした (国税十五円超を収める男子) 紺屋は、 備かる産業だつたことが伺えます。布 佐には両家以外にも数軒、紺屋はあ りましたが、昭和初期の民間伝承に付 き、割愛します。

一般的な話として、「紺屋」とは、 元々は藍で布を染める職人のことを 指す言葉でしたが、室町時代以降に 専門職に分化して 藍染業者を呼ぶよ うになったそうです。専門書には、藍 染技術は古く、奈良時代からの伝統 技だとか。多くの城下町には、紺屋町 の地名が残っています。葛飾北斎も、 「紺屋の図」を描いています。また、明 治時代以降、渡来した欧米人の多く が日本の街に溢れている日本特有の青 色美に感動したことが記録されている と聞きます。ジャパニーズブルーが印象

(梅本春一記)

◆第36回 布佐文化祭

作品展示:10月21日(土)・22日(日)／芸能発表:10月29日(日)

36回目を迎えるこの地域の文化祭、4年ぶりに「作品展示」と「芸能発表」について開催しました。「作品展示」では子供からお年寄りまでの多くの作品が展示され、来場の皆さんが大変感銘を受けました。また、「芸能発表」では殺陣、大正琴、自彊術、子供たちのダンス、女声コーラスなどで多いに楽しみました。



オープニング



過去の布佐文化祭ポスター



殺陣演技



つき餅ふるまい



幼稚園児の作品



ヒップホップダンス



フリーマーケット



高齢者の作品



自彊術

◆クリスマスコンサート:12月10日(日)

今年は女声合唱団「ラ・メール」の皆さんによる3年ぶりのコンサートで、童謡・抒情歌やクリスマスソングなどを楽しみました。指揮はサクソフォン奏者東涼太さん、ピアノは苅谷麻里さん お二人の生演奏などもあり大勢の皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごしました。



◆避難訓練:11月1日(水)

皆さまが安心・安全にご利用いただけるように定例の避難訓練を行いました。内容は避難の経路・通報の確認、救命処置や異物除去などの、思わぬ緊急事態に備えて行いました。



◆映画鑑賞会:11月12日(日)

2012年度の本屋大賞で第1位に輝いた同名の映画「舟を編む」(2013年公開)の鑑賞会を行いました。

辞書編纂の苦勞を垣間み、それに情熱を捧げるヒューマンドラマに皆さんは大変感動しました。



行事予定

令和6年 2月～3月

開催日時	行事名	開催日時	行事名
2月4日(日) 9時15分～	そば打ち講習会 参加費:1500円(材料代) 申込:先着16名 締め切り 2月1日(木)迄	3月10日(日) 13時30分～	映画鑑賞会(入場無料) 「アナと雪の女王 2」 主題歌「Let It Go」で絶大な人気を博した「アナと雪の女王」の続編